

科目名	病態生理学			担当教員 (研究室番号)	中井 桂司（非常勤） 辻本 雄大（非常勤）		教員への連絡方法 (メールアドレス)		kyomutanto@ml.mcn.ac.jp				
履修 年次	1年次 後期	科目 区分	共通科目Ⅰ			選択 区分	選択	単位数 (時間)	2 (30)	授業 形態	講義	科目等 履修生	可
												遠隔授業	否
科目 目的	臨地において遭遇する主な疾患を系統別に取り上げ、疾患概念、病因、症状と身体所見、検査所見、治療の視点から理解し、高度看護な実践に必要な臨床看護判断の能力を養う。												
ディプロ マ・ポリシ (DP)	主要なDP	7. 看護学の特定分野における卓越した看護実践能力を修得している。											
	関連する DP	1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。											
到達 目標	1. 臨地で遭遇する主要な疾患の発生機序、症状、治療と管理について説明することができる。 2. 疾患に関する基礎知識を活用し、例示される検査所見に基づいた臨床推論を看護援助につなげることができる。												
成績評価方法 (基準)		出席日数（3分の2以上を必要とする） レポート（70点）、授業への参加度（30点）											
教科書		未定											
参考書等		随時紹介します											
受講者への メッセージ		臨床内科医及びICU所属の専門看護師による臨床看護判断能力の養成のための講義、演習を行います											
備考													
回	学習項目				学習内容						主担当 教 員	授業 方法	
1回	循環器系疾患の理解				高血圧、虚血性心疾患、心不全、大動脈解離、閉塞性動脈硬化症、心臓弁膜症、先天性心疾患の成り立ちと治療および医学的管理方法について学ぶ。						中井		
2回	循環器系疾患の治療と検査				循環器系疾患に関連する心臓カテーテル検査や大動脈バルーンポンピング、昇降圧剤の種類などの検査や治療法について学ぶ。						中井		
3回	呼吸器系疾患の病態と治療と検査				急性・慢性呼吸不全、閉塞性・拘束性換気障害、気管支喘息、COPD、間質性肺炎、ARDS、肺炎、気胸などを理解し、それら疾患に特徴的な検査や治療法について学ぶ。						中井		
4回	腎・泌尿器系疾患の病態と治療と検査				糸球体腎炎、糖尿病性腎症、慢性・急性腎不全、腎機能が低下する疾患などを理解し、それら疾患に特徴的な検査や治療法について学ぶ。						中井		
5回	血液系疾患の病態と治療と検査				血液・造血器疾患、血栓傾向と出血傾向などを理解し、それらに特徴的な検査や治療法について学ぶ。						中井		
6回	免疫異常による疾患の病態と治療と検査				アレルギー性疾患、自己免疫疾患、免疫不全などを理解し、それらに特徴的な検査や治療法について学ぶ。						中井		
7回	消化管疾患の病態と治療と検査				上部消化管疾患、下部消化管疾患を理解し、それらに特徴的な検査や治療法について学ぶ。						中井		
8回	肝・胆・膵疾患の病態と治療と検査				ウイルス性肝炎、アルコール性・薬剤性肝障害、肝硬変、肝細胞がん、膵臓がん、胆道系疾患などを理解し、それらに特徴的な検査や治療法について学ぶ。						中井		
9回	内分泌系疾患の病態と治療と検査				下垂体疾患、甲状腺疾患、副甲状腺疾患、副腎疾患を理解し、それらに特徴的な検査や治療法について学ぶ。						中井		
10回	筋骨格系疾患の病態と治療と検査				骨粗しょう症、関節リウマチ、変形性関節炎などを理解し、それらに特徴的な検査や治療法について学ぶ。						中井		
11回	代謝疾患の病態と治療と検査				糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症などを理解し、それらに特徴的な検査や治療法について学ぶ。						中井		
12回	脳神経系疾患の病態と治療と検査				脳血管障害、脳炎・髄膜炎、パーキンソン病、遺伝性神経疾患、神経変性疾患などを理解し、それらに特徴的な検査や治療法について学ぶ。						中井		
13回	認知症の理解と治療と検査				アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭葉変性症などを理解し、それら疾患に特徴的な検査や治療法について学ぶ。						中井		
14回	演習・事例展開①				事例を通じて、その症状や検査所見に基づいた臨床判断及び看護援助を検討する（呼吸管理）。						辻本 中井	演習	
15回	演習・事例展開②				事例を通じて、その症状や検査所見に基づいた臨床判断及び看護援助を検討する（循環器を中心として）。						辻本 中井	演習	